

# 日英パラレルコーパスに拠る 日本語格外連体修飾形の分析

田 邊 和 子

## 1. はじめに

本研究は、田邊(2014, 2015 a,b)の一連の研究結果を踏まえて、格外連体修飾形の特質を明らかにしようとするものである。本論文では、日英パラレルコーパスにおいて、日本語の格外連体修飾形(いわゆる「外の関係」)がどのように英訳されているかに焦点を絞ってみた。

パラレルコーパスというのは、二か国語併用コーパスのことで、同じ内容を表した二か国語それぞれのテキストが電子処理によって対応付けられているものである。本論文で使用したコーパスは、WebParaNews (ANTHONY&CHUJO:2013)<sup>1)</sup>である。このWebParaNewsは、1989年から2001年までの読売新聞と *The Daily Yomiuri* の記事に対応付けている。

本件研究の対象となる日本語の格外連体修飾形(例:魚を焼く匂い、調べた結果)は、インド・ヨーロッパ言語の関係代名詞とは異なって、被修飾名詞と修飾部は格関係の繋がりはない。また、特に格外連体修飾形に相当する英語表現形はないといってよいだろう。このような状況から、日本語の格外連体修飾形における被修飾名詞の個々の英訳を分析することによって、日本語と英語の特質をより明確にすることができるのではないかと考えるのである。

本論文では、日本語の格外連体修飾の被修飾名詞にどのような英語表現形式が代替させられているか、個々の名詞が格外連体修飾形の被修飾名詞として使用される頻度はどの程度異なるか、また、対応する英語訳語がどのくらい異なった語lexiconから構成されているか、という点において分析を試みる。

## 2. 言語類型論から見た日本語の連体修飾形

本論文の目的は、ドイツの言語類型学者のH.ヴィンクラーの日本語の動詞の表現における記述を検証することである。ヴィンクラーの記述は、次のようなものである。

「日本語は、われわれの眼には、すぐれて無形式な言語である。」「(日本語は、)われわれの言語においてだったら数多くの言い換えやあらゆる種類の複文、関係代名詞や接続詞をとともなう複文によって表現されるものが、ここでは単一な表現によって、あるいはそれに依存する他の動詞の名詞をとともなう単一の支配的な本名詞によって明確に表現されることに

なる。」

(カッシーラ著『シンボル形式の哲学』 p. 179)

日本語の格外連体修飾形の成立は、底の名詞の意味の抽象性に拠るところが大きいところから(田辺、2014)、ヴィンクラーの指摘する日本語の特徴を表している文型といえよう。

イギリスの言語類型論者のComrie (1996、1998、2010) は、格外連体修飾形をアジアの言語にみられる格のgapのない名詞修飾形として“Asian -type”と定め、インド-ヨーロッパ言語の関係代名詞“European -type”とは区別した。言語類型論者以外では、異なる見解を述べる研究者もいるが、本論文の立場としては、上記の二人の見解を前提として分析を進めたい。

### 3. 被修飾名詞の意味特徴

コーパス分析に入る前に、本研究で考察した格外連体修飾の被修飾名詞の特徴について触れておきたい。寺村は、格外連体修飾の機能の一つとして、被修飾名詞の内容説明をするという見解を持ち、「外の関係」になりやすい被修飾名詞の意味特徴に着目しその分類を試みている<sup>2)</sup>(寺村、1992)。また、大島(2010:8)も、「名詞の持つ意味的情報を鑑みることなしに日本語の連体修飾構造を考察することはできない」と述べている。

丹波(2012)は、金(1989)の「という」介入の有無について調べた名詞の分類表を取り上げ、内容補充の連体修飾形になりやすい被修飾名詞の具体例として紹介している。格外連体修飾形の被修飾名詞においては、「という」介入が可能なものも、不可能なものも区別はない。そこに挙げられた名詞の一部を以下に示しておく。

例：A. 「という」介入可能名詞

ことば 手紙 返事 主張 考え 意見 事件 過程 動作 恐れ

B. 「という」介入不可能名詞

音 匂い 様子 姿 絵 写真 場面 感じ 形

本研究では、上記で触れた研究対象となった名詞を参考にし、また、日本語教育の現場で、指導の必要性を感じた名詞(傾向・きっかけ・動機)などを加えて、コーパス検索を試みた。その結果について、以下に述べる。

### 4. パラレルコーパスの画面

本論文で取り扱うパラレルコーパスは、WebParaNews (ANTHONY&CHUJO, 2013)であり、次項のような画面構成になっている。画面が上下に日本語と英語に分かれ、読売新聞と*The Daily Yomiuri*の記事から抜粋した、それぞれ対応する文が上から下へ並べられている。ただし*The Daily Yomiuri*は、日本語版の翻訳というわけではない。

図1では、キーワード「理由」が中心に位置づけられ、左右に文章が拡がっているKWIC (Key Word In Context) という画面になっている。

The screenshot shows the WebParaNews search interface. At the top, there are navigation links for 'Other Software' and 'About'. Below that, the 'Target Language' is set to 'Japanese'. The search term '理由' is entered in the search bar. The KWIC View is set to 'Parallel', and the database is 'news\_corpus\_full'. The search results are displayed in two columns: 'Target Corpus' and 'Reference Corpus'. The 'Target Corpus' column shows 10 search results, each with a checkbox and a snippet of Japanese text. The 'Reference Corpus' column shows the corresponding English text for each result.

HIT	Target Corpus	Reference Corpus
<input type="checkbox"/> 1	、いでよ」と声をからす理由もここにある。	That is why the whole nation is now desperately calling for more venture companies.
<input type="checkbox"/> 2	では 国税庁を 大蔵省から分離する理由にはならない。	That alone, however, would not be reason to separate the tax agency from the ministry.
<input type="checkbox"/> 3	その理由の一つは、歴史上の神話	One reason is the powerful spell of historical myths.
<input type="checkbox"/> 4	吉野家 向けのビジネスを 拡大できた理由の一つに、「伝説」の	One of the reasons IBP was able to expand sales to Yoshinoya was the so-called Yoshinoya cut.
<input type="checkbox"/> 5	があったが、「道徳的な理由」で拒否している。	It has offered money to the Australia National University, Melbourne University and Queensland University, but none of these schools accepted the donations on "moral grounds."
<input type="checkbox"/> 6	調整が進んでいない主な理由は、投票方法をめぐる話し合いが	The main reason why this problem remains unsolved is the constant bickering inside the government over voting methods.
<input type="checkbox"/> 7	飲み干しても、楽観的になる理由を見つけることは難しだろう。	But as it stands on the threshold of a new year, the Middle East would be hard-pressed to find any reason for optimism, even with the help of a whole sea of champagne.
<input type="checkbox"/> 8	同様の理由から、さいたま市内の商店街など	For the same reason, groups of shops in Saitama so far have no plan to use the official logo.
<input type="checkbox"/> 9	「我々も法律を理由に断りやすい」(建設省職員)	An official of the Construction Ministry said, "Because of the law, it will be easier for us to reject politicians' requests."
<input type="checkbox"/> 10	からの安定供給への懸念を理由の一つにした食糧安保論	This is apparently aimed at undercutting supporters of the food security theory, who argue that the flow of the basic foodstuffs could be disrupted at the whim of exporting nations.

【図1】 WebParaNewsで検索語「理由」の画面

「理由」を被修飾名詞とする格外連体修飾形は、画面上半分の日本語画面の最左欄HIT番号1. 2. 4. 7である。それぞれに相当する英文は、画面下半分にある同じHIT番号で示されている。結果は以下の通りである。

- |       |   |                 |   |
|-------|---|-----------------|---|
| HIT番号 | 1 | 声をからす理由         | ～why～is now desperately calling for more～         |
|       | 2 | 国税庁を大蔵省から分離する理由 | ～ would not be reason to separate the tax agency～ |
|       | 4 | ビジネスを拡大できた理由    | One of the reasons ISP was able to expand sales～  |
|       | 7 | 楽観的になる理由        | ～ any reason for optimism～                        |

上記の4例文においては、日本語の「理由」に相当する英語表現が導き出せた。このような方法で、

3. 被修飾名詞の意味特徴で挙げた名詞を調べてみた。その結果の一部を次項で述べる。

## 5. 英訳表現の類型

4. パラレルコーパスの画面で述べた作業の結果、日本語から英語へ転換するときに採用され

る文法形としては、①動詞に置き換える、②助動詞を用いる、③形容詞を用いる、④分詞構文を用いる、⑤名詞および名詞修飾節を用いるの5パターンが考察できた。

### 5.1 動詞に置き換える

<p>&gt; しかし、国内の販売不振と輸出の低迷で九八年の国内生産は百五十五万台まで落ち込み、昨年十二月には、能力を百七十万台まで15%減らす<b>方針</b>を打ち出していた。</p> <p>&gt; このうち、半数近い46%が九八年十月以降に初めて買い物をしており、一年あまりで急速にネットショッピングが普及している<b>様子</b>が浮き彫りになった。</p> <p>&gt; 営利企業と業務内容が競合する公益法人は営利法人への転換を指導するとともに、転換不可能な場合は三年以内に設立許可を取り消す<b>方針</b>を打ち出している。</p>	<p>&gt; However, the groups real output for 1998 fell to 1.55 million units due to sluggish domestic sales and decreased exports and the auto manufacturer last December <b>decided</b> to cut its production capacity by 15 percent to 1.7 million units.</p> <p>&gt; The survey also showed 46 percent of them had placed their first orders on the Internet since October 1998, <b>indicating</b> a rapid increase in the number of Net shoppers over the year.</p> <p>&gt; It <b>suggests that</b> permits issued to nonprofit corporations be canceled after three years if the firms cannot become profit-making.</p>
---	---

【図2】 動詞に置き換える例

### 5.2 助動詞を用いる

<p>&gt; これを補い、より完全なものにするためには、できるだけ早い時期に、しかも何度も繰り返し、見直し作業をする<b>必要</b>がある。</p> <p>&gt; 政府依存の姿勢からの脱皮を急ぐ<b>必要</b>がある。</p>	<p>&gt; To reinforce the agreement, the protocol <b>must</b> be reviewed repeatedly.</p> <p>&gt; They <b>must</b> do away with their mentality of depending on the government.</p>
---	--

【図3】 助動詞を用いる例

### 5.3 形容詞を用いる

<p>&gt; これが国会での安保論議を低調にし、コンセンサスづくりを遅らせている<b>原因</b>だ。</p>	<p>&gt; Their discord is partially <b>responsible for</b> the languid Diet debate on security matters, preventing a national consensus.</p>
--	---

【図4】 形容詞を用いる例

### 5.4 分詞構文を用いる

<p>&gt; 家族の要請を本人意思と推定できるとした被告・弁護側の主張に対しては「治療中止を求める<b>動機</b>となった患者の苦痛の性質などについて、家族は正確に把握しておらず、被告人も患者や家族との意思疎通がなかったため、患者の意思を推定することはできない」とした。</p> <p>&gt; 大阪市などが今月六日に開いたフーリガン説明会では、パブの窓からイスを投げ出したり、火をつけたりして暴れ回る<b>様子</b>を、約四十人の商店主がビデオで見て言葉を失った。</p>	<p>&gt; The defense claimed the family's request for euthanasia could be assumed to represent the desires of the patient, but the court ruled that "because the family did not accurately understand the nature of the patient's pain, <b>prompting</b> it to ask Tokunaga to terminate treatment, and the defendant did not communicate adequately with the patient and his family, the family could not have known the patient's true wishes."</p> <p>&gt; After watching tapes of hooligans <b>throwing</b> chairs out of pub windows and <b>setting</b> fires, the 40 shop owners who attended the meeting were at a loss for words.</p>
--	--

【図5】 分詞構文を用いる例

### 5.5 名詞・名詞修飾節を用いる

<p>&gt; 警視庁は供述を始めた幹部から、爆発物を作った場所や時期、青島知事を狙った<b>動機</b>などについて、さらに事情を聞いている。</p>	<p>&gt; They plan to question him on the place and date the explosive was made and the <b>motives</b> for targeting Aoshima.</p>
--	--

【図6】 名詞・名詞修飾節を用いる例

## 6. 日本語名詞の抽象性の目安

本項では、日本語の名詞別にその英訳相当語句の構文論的役割と意味的広がりの方の両方の視点からのヴァリエーションの幅の広さを比較してみたい。つまり、名詞以外の品詞にどの程度置き換えられているか、一つの訳語に固定化されず、どのくらいのヴァリエーションの幅をもって訳されているかを調べてみたのである。以下に特徴的な訳され方を示した5語を取り上げた。調査項目として、パラレルコーパスにおける連体修飾形総数、アトランダムに抽出した100例中にみられる格外連体修飾形の数、その内明らかに該当英訳表現及び語が認識できる数とその表現を整理してみる。

### a. 「傾向」

【表1】「傾向」の用例数

	用例数
パラレルコーパス内	581
格外連体修飾形（アトランダム抽出 100 例中）	32
上記用例中英語該当表現	10

主な該当表現：傾向がある；tend to, tendency, trend, blow

<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 貯蓄に回している傾向が強まっている。</li> <li>&gt; 動揺をおおる傾向が強まっている。</li> <li>&gt; 人材確保の場もグローバル化する傾向にある。</li> <li>&gt; 大規模病院に患者が集まる傾向が一段と強まる中、</li> <li>&gt; 出稼ぎ労働者の送金に頼る傾向が強い。</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; households supported by salaried workers <u>have been increasingly saving</u> money ~</li> <li>&gt; resulting in <u>increasingly</u> volatile stock, bond ~</li> <li>&gt; The labor market <u>is becoming</u> more mobile. ~</li> <li>&gt; As <u>increasing</u> numbers of patients visit larger hospitals, ~</li> <li>&gt; They were heavily dependent on remittances sent home by workers to earn foreign currencies.</li> </ul>
---	---	--

【図7】「傾向」の英訳表現用例

### b. 「必要」

【表2】「必要」の用例数

	用例数
パラレルコーパス内	5448
格外連体修飾形（アトランダム抽出 100 例中）	29
上記用例中英語該当表現	27

主な該当表現：必要がある；be necessary, must, have to, should, to be ~

<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 労働時間の短縮や弾力化にも取り組む必要がある。</li> <li>&gt; いま、公定歩合を引き上げる必要性は薄い。</li> <li>&gt; 政府や自民党の思惑という不透明な要素をウオッチする必要が生まれ～</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Furthermore, the working hours <u>should be</u> shortened or made flexible.</li> <li>&gt; There would seem to be no immediate <u>necessity</u> of raising the official discount rate now.</li> <li>&gt; Investors will <u>need to</u> watch not only economic trend, but also intangible factors such as the government's and the LDP's intentions.</li> </ul>
--	---	--

【図8】「必要」の英訳表現用例

c. 「方針」

【表3】「方針」の用例数

	用例数
パラレルコーパス内	2693
格外連体修飾形（アトランダム抽出 100 例中）	72
上記用例中英語該当表現	34

主な該当表現：方針だ、方針を固めた； plan to, decide to, policy

<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 政府は今年度内の上場を断念する方針を固めた。</li> <li>&gt; 諮問委員会は郵便局が行っていた本の貸し出しなどサービスの修正を提言する方針。</li> <li>&gt; 政府は攻撃に限定する新法を制定する方針を固めている。</li> <li>&gt; 規制を10月に大幅に緩和する方針を決定、…</li> <li>&gt; 政府と日銀は当面は現行の方針を変えない方針だ。</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; The government will give up <u>plans to</u> list West Japan Railway Co.'s stock during this fiscal year. ~</li> <li>&gt; The panel also <u>plans to</u> propose revisions to the law to enable residents to borrow and return library books through a special service offered by post office.</li> <li>&gt; The government <u>intends to</u> enact a new law regarding logistic support that would limit the purpose of Japanese support to aiding U.S. retaliatory actions.</li> <li>&gt; The Finance Ministry is <u>set to</u> ease regulations in October …</li> <li>&gt; The government and Bank of Japan apparently <u>see</u> no need to change current monetary.</li> </ul>
---	---	--

【図9】「方針」の英訳表現用例

d. 「様子」

【表4】「様子」の用例数

	用例数
パラレルコーパス内	123
格外連体修飾形（アトランダム抽出 100 例中）	21
上記用例中英語該当表現	2

主な該当表現：～している様子、～た様子； seem to

<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 岸に押し寄せる様子や船舶が破壊される様子が…</li> <li>&gt; ネット銀行の設立構想を打ち出す様子などからは、…</li> <li>&gt; 健康で、楽しく生活している様子でうれしく思います。一日も…</li> </ul>	➡	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Tidal waves tens of meters high that were caused by the explosion destroyed ships as they moved toward shore.</li> <li>&gt; The fact that major banks have one after another announce that they plan to set up online banks to provide financial service on the Internet shows that a “keeping up with the Joneses” mentality still prevails.</li> <li>&gt; Wang responded by saying he was glad that the birds <u>seemed to</u> be healthy and happy.</li> </ul>
--	---	---

【図10】「様子」の英訳表現用例

上記のデータからわかることは、「方針」は、パラレルコーパス内の使用総数2693例は「必要」5448例ほど多くないが、アトランダム抽出100例中の格外連体修飾形の数は72例と「必要」29例や他の3語と比べると圧倒的に多い。これは、新聞テキストが対象であることが原因であると思われる。政治政策の説明に際して、格外連体修飾形を使って、「方針」内容を説明することが多いのだろう。一方、「様子」は、4例中パラレルコーパス内の使用総数は123例と非常に少ないがアトランダム抽出100例中21例という数は、他の3例と比較し、大きな差はない。つまり、「様子」の場合は、使用例が少ないがひとたび使用されるとなると、格外連体修飾形として使われることが多いことが読み取れる。以上のことから、個々の名詞によって連体修飾形に使用される度合いは、異なることが明確になった。



## 7. Hot Words 機能活用による名詞の抽象性の計量化の試み

第6項では、格外連体修飾節の被修飾名詞が、英語では名詞以外の表現形式が採られることを示した。二字漢語動名詞がどのくらい異なった英語の表現形式をもって訳されているか、その表現形式の種類が多いものほど抽象性が高いと判断してきた。多くの内容を受け入れることができるという目安だと考えたからである。本項では、この日本語の二字漢語と対応する英語表現を比べる目的で、統計学的に信頼性のある手順としてコーパス検索ソフトウェアであるParaConc<sup>3)</sup>に付随した機能であるHot Words<sup>4)</sup>を活用し、名詞の抽象性を比較してみる。

### 7.1 Hot Wordsの紹介

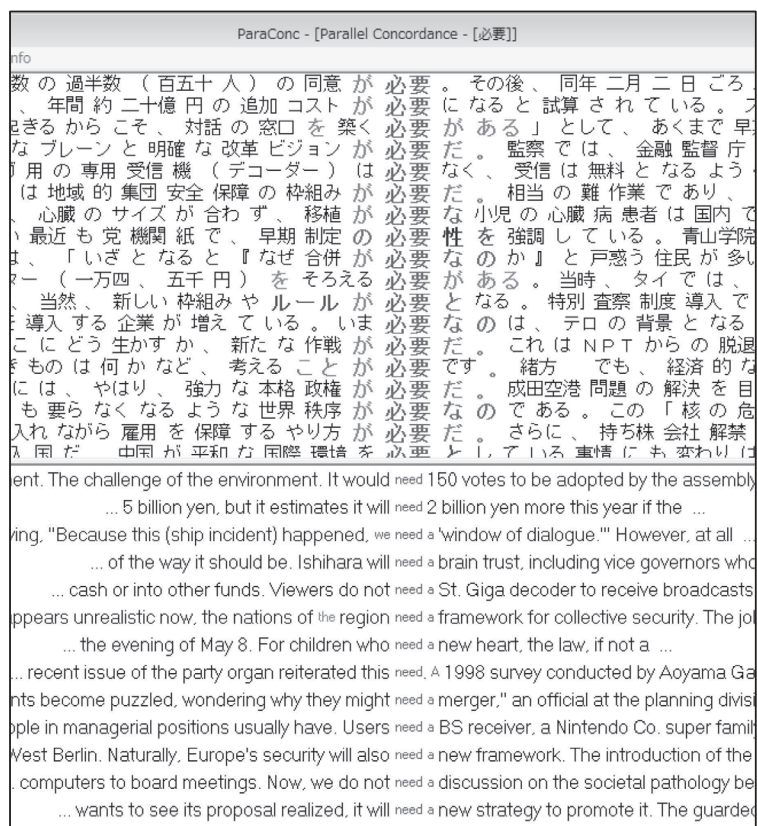
次の図11は「必要」をParaConcで検索したコンコーダンス画面とそのHot Words画面（図12）である。

図12は、日本語の「必要」を検索したコンコーダンス画面からHot Words機能により「必要」の英訳において相当する候補をランキングしたものである。これに対して図13では、Paradigm Option<sup>5)</sup>の操作を加えることによって、Hot Wordsとして挙がってくる際に、全く別の独立した語として処理していたものを補正し、形態論的につながりがあるものをまとめる処理を施している。

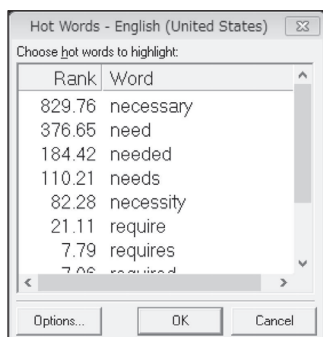
図12では、Rankの数値829.76から82.28までの上位5語まで、needの派生語がしめているのがわかる。ただし、名詞のnecessityは、5番目に位置する。このRankは格外連体修飾形の被修飾名詞に限ったものではないが、日本語名詞の汎用性の目安とはなると思う。

## 7.2.1 Hot Words機能による比較

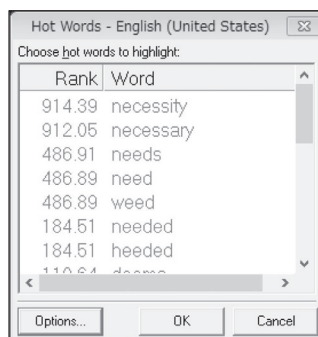
### 7.2.1 「必要」



【図11】 ParaConcで「必要」の検索画面



【図12】「必要」 Hot Words画面



【図13】「必要」 Hot Wordsパラダイム処理後

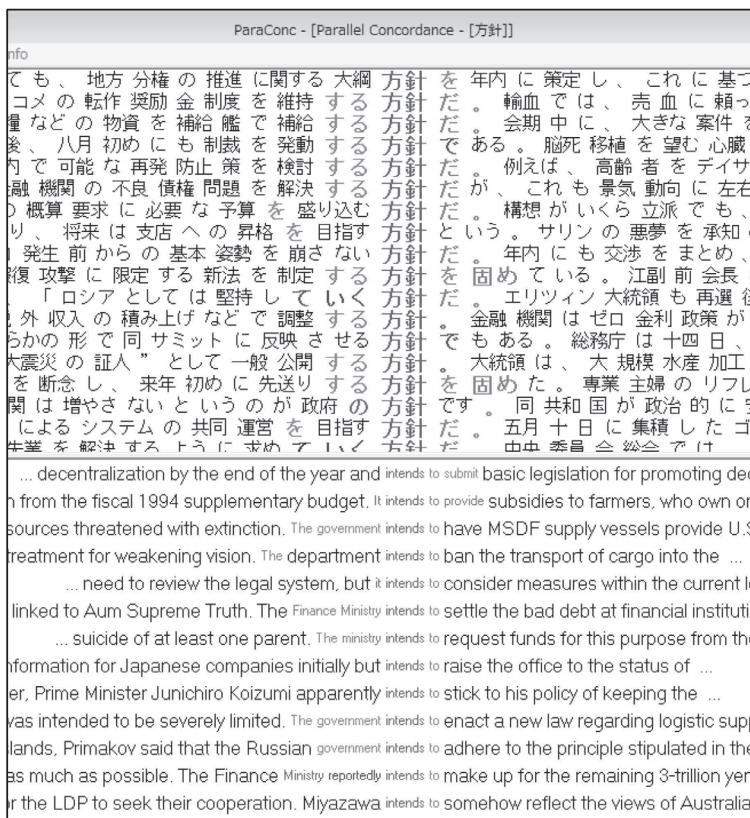
Hot Words画面左(図12)は、パラダイム処理がしていないもの、右(図13)がパラダイム処理後のものである。図13では、名詞necessityの利用が多いことがわかる。また、lexicon においては、need, necessary, necessityと派生語がそのほとんどであることより、日本語で、「必要」とある



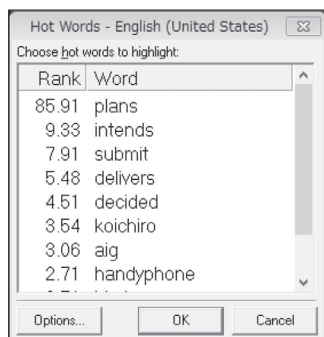
場合は、ほとんどが同一lexiconの語で処理されている。

次に示すのは、「方針」のパラレルコーパス画面とそのHot Words画面である。

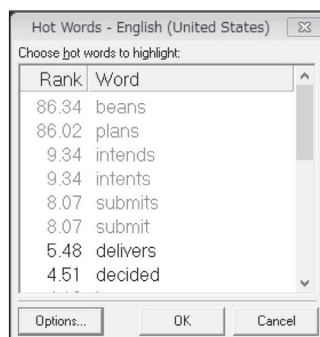
### 7.2.2 「方針」



【図14】 ParaConcで「方針」の検索画面



【図15】「方針」 Hot Words画面

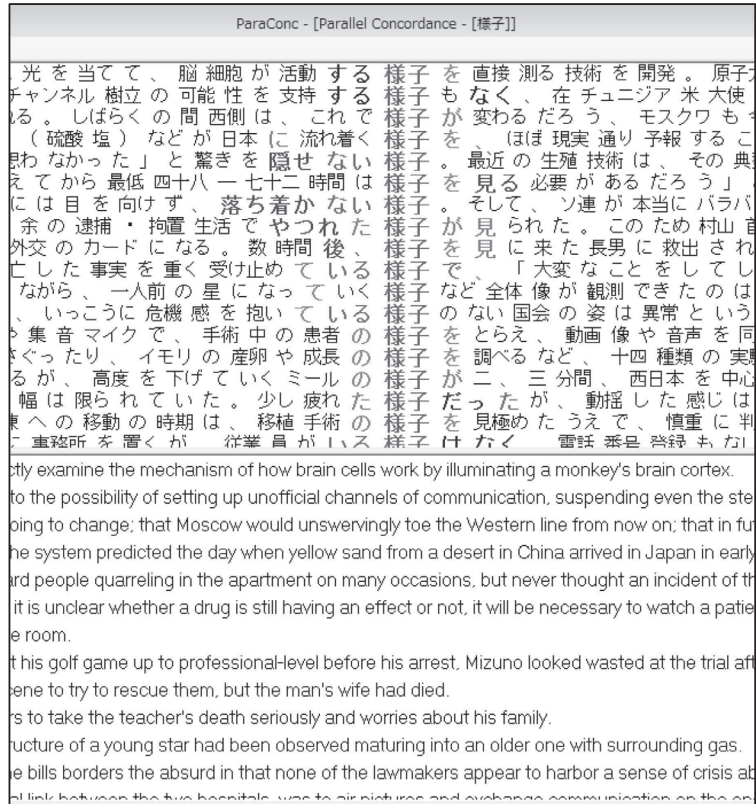


【図16】「方針」 Hot Wordsパラダイム処理後

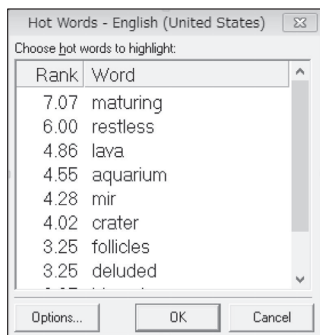
「方針」のHot Wordsを考察すると、同一lexiconがほとんどを占めていた「必要」よりもlexiconが異なるものが含まれていることがわかる。plan, intend, submitの派生語が多い。Hot Wordsパラダイム処理後(図16)のRankの数値の第一にbeansがあるのが不可解だが、このよう

な語が入り込むことは、内山・井佐原（2003）が「Hot Wordsで得られる結果は機械的に抽出されたものなので、「ハズレ」も多いので、「アタマ」を使ってください」と指摘している。

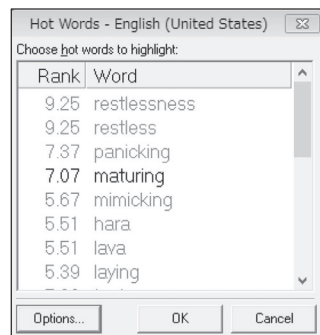
### 7.2.3 「様子」



【図17】 ParaConcで「様子」の検索画面



【図18】「様子」 Hot Words画面



【図16】「様子」 Hot Wordsパラダイム処理後

「様子」に関しては、相当する特定の英語のlexiconを持たないことが明らかである。パラレルコーパス画面では、KWIC画面が成立していない。また、Hot Words画面でも意味のま

とまりとして把握できるlexiconが見当たらない。おそらく特にある表現に置き換えられるというより構文的に文型の内で処理されてしまうことも多いのだろう。

「必要」「方針」「様子」は、その語の抽象性において段階付けられる三語であると考えられる。格外連体修飾形の被修飾名詞として使用される場合も、この名詞のもつ抽象性は、英訳に反映される性質である。この結果、Hot Wordsの利用において名詞の抽象性が明らかになった。

## 8. 結論

本論文では、パラレルコーパスのWebParaNewsと同じデータを使用したParaConcでの検索を利用して、日本語格外連体修飾形の被修飾名詞の内、二字漢語動名詞の特徴を分析した。その結果、日本語では、格外連体修飾形で表されていても、英語では、動詞・助動詞・形容詞など他品詞で置き換えられることが珍しくなく、また文型としては、分詞構文が使われるなど構文的処理が採られることが明らかになった。また、被修飾名詞の特徴として、格外連体修飾形として用いられやすい二字漢語動名詞とそうではないものの傾向の強さを相対化した。さらに、ParaConcのHot Words機能によって二字漢語動名詞の抽象性の数量化を試みた。この結果、一つの動名詞が、格外連体修飾形という構文に取められた場合は、他言語においては複数の異なったlexiconとなりうることを示し、そのヴァリエーションの幅と使用頻度の計量化も可能とした。Hot Wordsに拠る分析は、これから技術的にも開発が必要な部分でもあるが、他言語との比較により、格外連体修飾形の二字漢語動名詞の「抽象性」を客観的に捉えるという点では、コーパス言語学が可能とした新たな分野といえる。パラレルコーパスを利用した名詞に内在する抽象性の研究は、今後の日本語研究に大きな貢献をもたらすことができるだろう。

## 謝辞

本研究は、文部科学省科学研究費補助金、基盤(C) 課題番号25370496 (研究代表者：田辺和子) による補助を得ています。

## 参考文献

- カッシーラ, エルンスト(1989)『シンボル形式の哲学』生松敬三・木田元訳 岩波書店
- Comrie, Bernard (1996) The unity of noun modifying clauses in Asian languages. *Pan-Asiatic Linguistics* : Proceedings of the Fourthe International Symposium on Languages and Linguistics, January 8-10, 1996, Volume 3, pp.1077-1088.
- Comrie, Bernard (1998) Rethinking the typology of relative clauses. *Language design*. pp.59-86.
- Comrie, Bernard (2010) Japanese and the other languages of the world. NINJAL project review 1. pp.29-45
- 中條清美・白井篤義・内山将夫・西垣知佳子・長谷川修治(2004)「日英パラレルコーパスを構成するテキストの難易度分類に関する研究」, 『日本大生産工学部研究報告』, 37 : pp.57-68.
- Hunston, S. (2002) *Corpora in Applied Linguistics*. Cambridge : Cambridge University Press.
- Johns, Tim (2000) "Data-Driven Learning : the Perpetual Challenge," *Proceedings of the Fourth Teaching and Learning Corpora (TALC) Conference*, Graz, 7/19-23. <http://www.gewi.kfunigraz.ac.at/talc2000/Htm/home.htm>
- Nation, I.S.P. (2001) *Learning Vocabulary in Another Language*, Cambridge : Cambridge University

Press.

丹波哲也(2012) 連体修飾節構造における相対補充と内容補充の関係 『日本語文法』  
12巻2号

大島資生(2010)『日本語連修飾節構造の研究』ひつじ研究叢書 第78巻 ひつじ書房

田邊和子(2014) BCCWJと日英パラレル新聞コーパスに基づいた格外連体修飾形の研究

『第6回コーパス日本語学ワークショップ予稿集』 国立国語研究所

(2015a) BCCWJに拠る名詞別格外連体修飾形の形成傾向の分析

『第7回コーパス日本語学ワークショップ予稿集』 国立国語研究所

(2015b) 日英パラレルコーパスにみる日本語格外連体修飾形の訳され方

『第8回コーパス日本語学ワークショップ予稿集』 国立国語研究所

Tanabe, Kazuko (2015) Contrastive analysis “the Relative clauses based on Parallel corpus of Japanese and English”, abstract of Corpus Linguistics 2015.

寺村秀夫(1975-1978)「連体修飾のシンタクスと意味(1)-(4)」寺村(1992)所収

(1992)『寺村秀夫論文集—日本語文法編』くろしお出版

内山将夫・井佐原均(2003)「日英新聞の記事および文を対応付けるための高信頼性尺度」,『自然言語処理』,10(4):201-220. Appendix ParaConcを利用した日英パラレルコーパスの検索方法(Version 4)

Zanettin, Federico(2012) *Translation-Driven Corpora: Corpus Resources for Descriptive and Applied Translation Studies (Translation Practices Explained)*, St. Jerome Publishing.

## 注

1) Laurence ANTHONY & Kiyomi CHUJO(2013) WebParaNews. <http://www.antlabsolutions.com/webparanews/>

2) 寺村の分類 ①「事実」「事」「事件」「話」等 ②「結果」 ③「運命」「宿命」「身の上」「境遇」等 ④「習慣」「風習」「癖」等 ⑤「歴史」「過去」「過程」「記憶」「夢」等 ⑥「可能性」 ⑦「作業」「仕事」「役割」 ⑧「方法」「準備」「資格」「目的」等

3) Michael Barlow(2004) ParaConc

4) Michael Barlow(2002) ParaConc: Concordance software for multilingual parallel corporaに拠る  
“To select words as hot words, the program looks at the frequency of each word in the results window and ranks the words according to the extent to which the observed frequency deviates from the expected frequency, based on the original corpus. The words at the top of the list might include translations of the search word, translations of the collocates of the search word, and collocations of translation of the search word.”

5) Michael Barlow(2002) ParaConc: Concordance software for multilingual parallel corporaに拠る  
“In addition to the basic display of hot words, a paradigm option (if selected) promotes to a higher ranking those words whose form resembles other words in the ranked list. This is a simple attempt to deal with morphological variation without resorting to language-particular resources.”